

担当部課による令和2年度事務事業の事後評価結果

令和2年度の事務事業の事後評価結果と改善策については、次のとおり決定します。ただし、令和4年度に行う改善策については、令和4年度の予算編成の中で決定します。

- 令和3年6月に、全事務事業957件のうち、令和2年度に人件費および事業費等の経費を要した950件について、担当部課による事後評価を行いました。
- 事務事業の評価結果の概要（事後評価結果ごとの件数）は、次のとおりです。

事後評価結果	件数	令和2年度に事務事業評価表を削除した事業
現状どおり推進	910	—
改善する事業	26	▲6
拡充	2	—
縮小	5	—
結合	11	▲6
休止	—	—
廃止	—	—
事業手法見直し	8	—
その他（事業完了など）	14	▲14
計	950	▲20

- なお、令和3年7月21日現在での令和3年度の事務事業の件数は、令和2年度の事後評価結果をすでに反映させたものも含めて、次のとおりとなっています。

内 訳	件 数
既存事業（令和2年度以前から継続している事業）	930
新規事業（令和3年度に新たに事務事業評価表を作成した事業）	7
計	937

- 事後評価結果に基づいて改善する事務事業26件は、次のとおりです。

改善内容	件数	事務事業名
拡充	2	支援職員の技術の向上、めるへん文庫
縮小	5	我孫子市職員福利厚生会事業、保育園・幼稚園の放射能対策、災害支援補助事業（震災対応）、視聴覚機材等の貸出、施設・団体への貸出サービス
結合	11	福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応、公園の放射能対策、地域活動支援センター訓練事業、地域活動支援センター創作的活動等事業、きらめきデイサービスの促進、空き店舗を活用した「お休み処」の充実、新木野4丁目地区不明水対策事業、流域関連公共下水道不明水対策事業（第Ⅰ期）、給水装置の維持管理、漏水防止事業、料金・給水・会計業務等包括委託
事業手法見直し	8	提案型公共サービス民営化制度の推進、シティプロモーションの推進、障害者（本人及び団体）やボランティアに対する支援、我孫子市結婚相談事業への支援、教職員研究論文集の発行、学級支援員派遣事業、教育研究所アドバイザー事業、小中学生のためのいじめ・悩み相談ホットライン
合計	26	

担当部課による令和2年度事務事業の事後評価における評価コメントと改善策一覧表

番号	事務事業名	担当部課	担当部課による事後評価結果	評価コメント	改善策と今後の展開方向
1	提案型公共サービス民営化制度の推進	総務部 総務課	事業手法の見直し	本事業は、全国の自治体に先駆けて導入した制度であるが、提案件数の減少により、事業手法の見直しを行ってきた。同様の制度を導入している他の自治体についても提案件数は増加していない現状であることから、事業手法を見直していく。	今後も他の自治体から情報収集を行い、国の動向を見極めながら制度の見直しを進め、適宜提案審査委員会にも意見をいただきながら、提案件数を増やすための手法等の検討も含め、引き続き推進していく。
2	我孫子市職員福利厚生会事業	総務部 総務課	縮小	県内他市町村の状況を考慮し、公費負担を削減する方向で検討する。	福利厚生会の組合員にアンケートを実施した上で、令和3年度の総会で令和4年度以降の実施事業の概要を決定する。
3	シティプロモーションの推進	総務部 秘書広報課	事業手法の見直し	本事業は、テレビをはじめとした多様なメディアを用いて市の魅力を発信してきたが、市民参加型の魅力発信をしていくため、事業手法を見直していく。	令和3年度は、ラジオやSNS等のメディア活用は継続しつつ、多様なコミュニティを用いて市民と意見を交わし、市民参加型の魅力発信に努めていく。

番号	事務事業名	担当部課	担当部課による事後評価結果	評価コメント	改善策と今後の展開方向
4	福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応	環境経済部 手賀沼課	結合	除染に積極的に取り組んできたことや放射性物質の自然減衰により、市内の放射線量は問題のないレベルにある。原発事故から10年が経過し残る課題は、手賀沼の魚類の出荷制限への対応、東京電力への損害賠償、国の対応が定まらない指定廃棄物・除染除去土壌の処分がある。これらの課題に適切に対応していくとともに、測定器の貸出しや食品検査の事業の状況の推移を見ながら公園緑地課所管の「公園の放射能対策」と一体して事業を結合していく。	令和3年度には、市内公共施設の放射線量測定的手法や給食食材の検査のあり方について、検討するとともに、本事業に公園緑地課所管の「公園の放射能対策」を結合し、効果的・効率的に実施していく。
5	公園の放射能対策	都市部 公園緑地課	結合	本事業と手賀沼課所管の「福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応」は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業を手賀沼課所管の「福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応」に結合し、効果的・効率的に実施していく。
6	支援職員の技術の向上	健康福祉部 あらき園	拡充	本事業は、重度重複障害者の地域生活支援に必要な事業であり、特に摂食嚥下に困難を抱える方へのアプローチを市内全域に広める事業の充実を求める支援者からの要望が高い。障害児者への摂食嚥下支援事業推進を目的として市民よりいただいた寄附金を活用し、支援技法のスーパーバイズや民間事業者の人材育成の面で事業の拡充を図っていく。	寄附金を活用した摂食嚥下支援の向上を目的とした研修等を実施予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となった。今後の社会状況をみながら研修実施計画を進めていく。

番号	事務事業名	担当部課	担当部課による事後評価結果	評価コメント	改善策と今後の展開方向
7	地域活動支援センター訓練事業	健康福祉部 障害者福祉センター	結合	本事業と「地域活動支援センター創作的活動等事業」は、障害者の自立と社会参加を促進するという同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業と「地域活動支援センター創作的活動等事業」を結合し、事業名を「地域活動支援センター事業」として、効果的・効率的に実施していく。
8	地域活動支援センター創作的活動等事業	健康福祉部 障害者福祉センター	結合	本事業と「地域活動支援センター訓練事業」は、障害者の自立と社会参加を促進するためという同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業と「地域活動支援センター訓練事業」を結合し、事業名を「地域活動支援センター事業」として、効果的・効率的に実施していく。
9	障害者（本人及び団体）やボランティアに対する支援	健康福祉部 障害者福祉センター	事業手法の見直し	本事業は、障害のある人が地域で共に暮らせる社会を実現するために必要な事業であるが、デイケアクラブの参加者が減少傾向にあるため、事業手法を見直していく。	令和3年度から、デイケアクラブを終了し、地域活動支援センター事業で精神障害者の地域活動への参加を支援していく。
10	空き店舗を活用した「お休み処」の充実	健康福祉部 高齢者支援課	結合	本事業と「きらめきデイサービスの促進」は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業を「きらめきデイサービスの促進」に結合し、効果的・効率的に実施していく。
11	きらめきデイサービスの促進	健康福祉部 高齢者支援課	結合	本事業と「きらめきデイサービスの促進」は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業に「空き店舗を活用した「お休み処」の充実」を結合し、効果的・効率的に実施していく。
12	我孫子市結婚相談事業への支援	子ども部 子ども支援課	事業手法の見直し	我孫子市社会福祉協議会の「結婚相談業務」との効率性を高めるため、事業手法を見直していく。	令和4年度からの第四次総合計画の策定に合わせ、他課事業との兼ね合い等も考慮しながら事業の有り方を確認する。
13	保育園・幼稚園の放射能対策	子ども部 保育課	縮小	継続して数値が基準以下になっているため、事業を縮小し、今後は必要に応じて予算を措置し対応していく。	令和3年度から、必要に応じて個別に対応していく。

番号	事務事業名	担当部課	担当部課による事後評価結果	評価コメント	改善策と今後の展開方向
14	新木野4丁目地区不明水対策事業	建設部 下水道課	結合	本事業と「流域関連公共下水道不明水対策事業（第Ⅰ期）」は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業を「流域関連公共下水道不明水対策事業（第Ⅰ期）」に結合し、効果的・効率的に実施していく。
15	流域関連公共下水道不明水対策事業（第Ⅰ期）	建設部 下水道課	結合	本事業と「新木野4丁目地区不明水対策事業」は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業に「新木野4丁目地区不明水対策事業」を結合し、効果的・効率的に実施していく。
16	災害支援補助事業（震災対応）	都市部 建築住宅課	縮小	利子補給事業については、令和2年度において事業が終了となった。液状化対策補助金については、想定していた申請件数を下回ったため、対象者へ制度利用を促していく必要がある。	液状化対策補助金については、令和3年度で事業が終了となるため、対象者への周知をさらに推進していく。
17	給水装置の維持管理	水道局 経営課	結合	本事業と「漏水防止事業」の漏水の緊急修繕は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業に「漏水防止事業」を結合し、効果的・効率的に実施していく。
18	漏水防止事業	水道局 経営課	結合	本事業と「給水装置の維持管理」は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業の漏水の緊急修繕を「給水装置の維持管理」に結合し、漏水調査業務を「料金・給水・会計業務等包括委託」に結合させ、効果的・効率的に実施していく。
19	料金・給水・会計業務等包括委託	水道局 経営課	結合	本事業と「漏水防止事業」の漏水調査業務は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。	令和3年度から、本事業に「漏水防止事業」を結合し、効果的・効率的に実施していく。

番号	事務事業名	担当部課	担当部課による事後評価結果	評価コメント	改善策と今後の展開方向
20	教職員研究論文集の発行	教育総務部 教育研究所	事業手法の見直し	教職員の指導力向上、子ども達の確かな学力の向上のために、限られた時間の中で研究論文を作成するより、指導案の作成に力を注ぐ方がより効果的であるため、事業手法を見直す。	令和3年度から、教職員研究論文作成の代替えとして各教職員が指導案の作成に力を注いでいく。
21	学級支援員派遣事業	教育総務部 教育研究所	事業手法の見直し	特別に配慮の必要な児童が年々増加しているため、各学校の実態やニーズを把握したうえで、学級支援員の充実を図る方向で事業手法を見直していく。	令和3年度から、学級支援員の充実を図るため、民間委託を検討していく。
22	教育研究所アドバイザー事業	教育総務部 教育研究所	事業手法の見直し	今年度もアドバイザーと学校が連携しながら必要な支援を講じてきた。しかし、要請ニーズに関する情報の整理が十分ではなかったケースがあり、校内でどのような見立てや支援方針があるのかをさらに掘り下げて把握する必要性を感じた。	学校から要請された際、児童・生徒の実態や校内での方針について、より詳細を把握できるような方法を検討するとともに、アドバイザーの助言・提案した内容が指導に活かされ、振り返られるような方向性を目指す。そして、より学校主体となるような支援の方向性を模索したい。
23	小中学生のためのいじめ・悩み相談ホットライン	教育総務部 教育研究所	事業手法の見直し	いじめ悩み相談窓口だが、学校体制や教員の態度等の苦情対応として学校教育課や指導課と連携して対応することが多く、本来の役割を十分に果たせたとはいいがたい。	来年度は、いじめ悩み相談ミニレターを全小中学生に配布し、郵送という形で児童生徒に相談を促す。また、その際に相談窓口を周知する。本来いじめ対策を所管する指導課に相談窓口を統合することも検討する必要がある。

番号	事務事業名	担当部課	担当部課による事後評価結果	評価コメント	改善策と今後の展開方向
24	めるへん文庫	生涯学習部 文化・スポーツ課	拡充	多感な年齢の子どもたちが、自らの感性、想像したものを物語（作品）で表現し創作することで、作品を生み出す難しさや達成感を感じられる事業となっている。さらに読書や創作活動に触れるきっかけとなる機会づくりを実施する。	応募数を増やしていくために、子どもたちが創作活動に触れる機会づくりが必要である。これまでのめるへん文庫の募集や刊行だけにとどまらず、物語を創作する過程を体験できるようなワークショップを開催するなど事業の内容を拡充していく。
25	視聴覚機材等の貸出	生涯学習部 生涯学習課	縮小	本事業は、学びたいときに学べる学習機会の充実を進めていくうえで必要な事業ではあるが、家電製品やインターネットが一般家庭に普及したことで視聴覚教材や機材の貸出は減少傾向になってきていることから、機材や教材の修繕や購入は行わない。	令和3年度から、視聴覚機材・教材の修繕や購入は行わず、今後は現在ある機材・教材の活用をしていく。
26	施設・団体への貸出サービス	生涯学習部 図書館	縮小	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、団体貸出冊数が例年より減ってしまったが、市民の学習機会を充実させるために重要な事業であるため、今後も引き続き推進していく。学校への支援については、近年、各学校図書館が充実しつつあることから、学級文庫の貸出サービスを縮小していく。	近年、各学校図書館が充実しつつあることから、令和3年3月末をもって普通学級への学級文庫貸出サービスは終了することとする。特別支援学級については、学級それぞれの学習段階や児童の趣向にあった本を提供していく必要があると考え、団体貸出サービスを継続していく。家庭文庫・読書会などの市内の各種団体については、今後も引き続き、団体貸出サービスの利用の促進を図っていく。